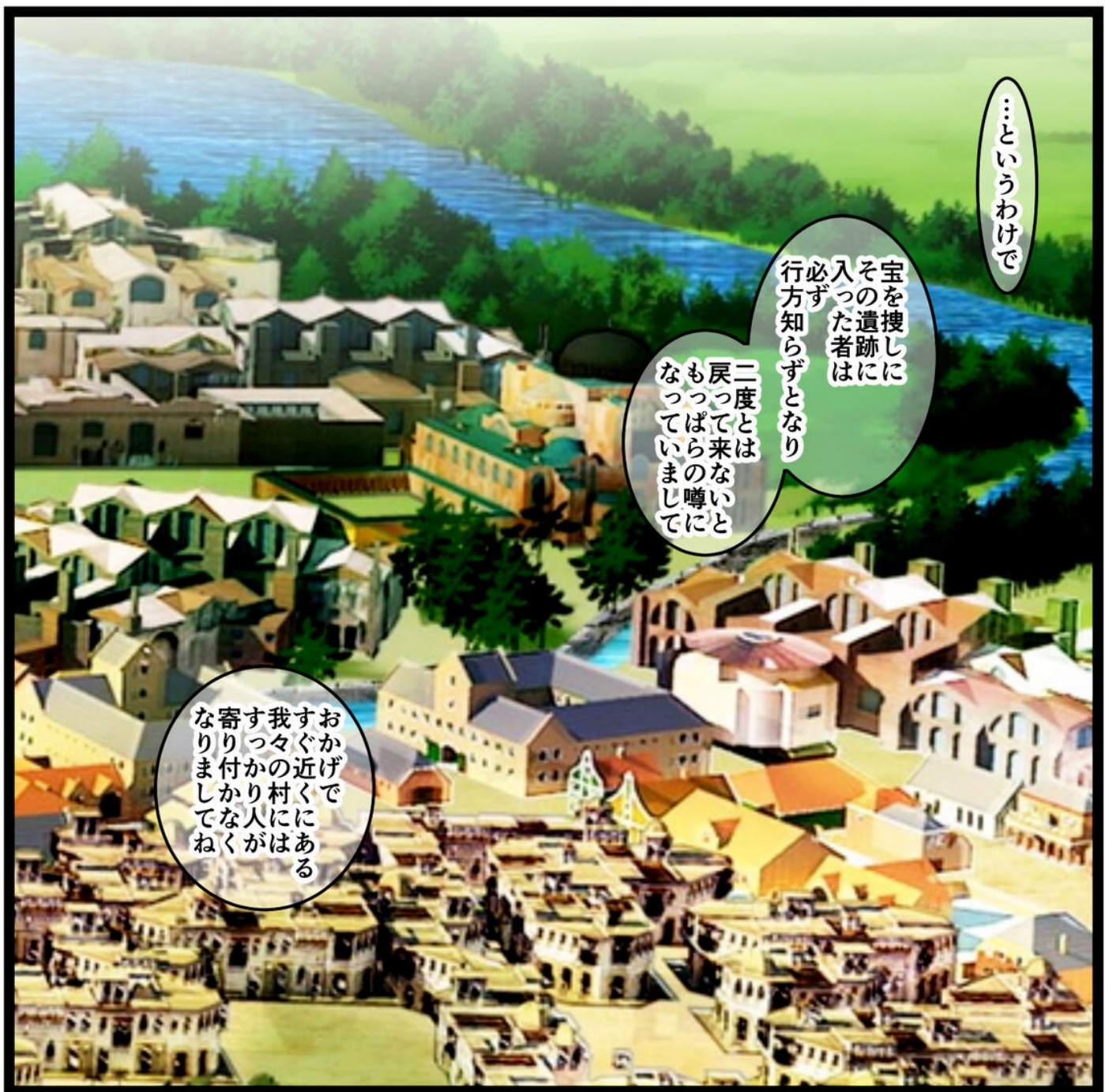


ADULT ONLY  
**R**  **18**

18歳未満の購入・閲覧禁止



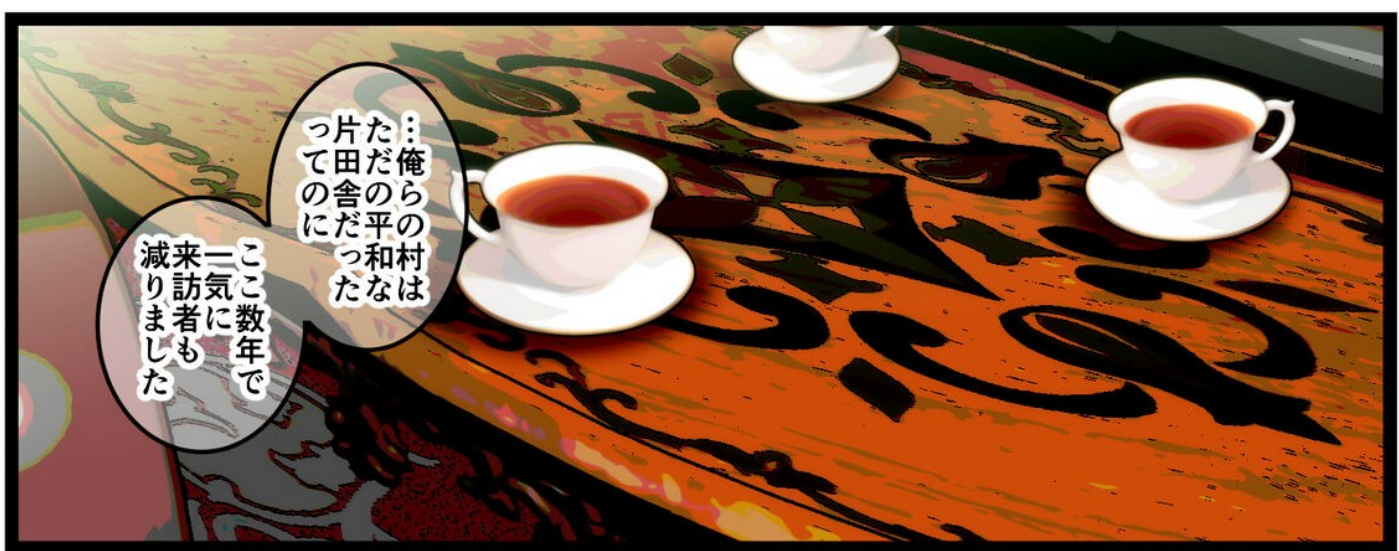
# 敗北隷嬢



…というわけで

宝を捜しに  
その遺跡に  
入った者は  
必ず知らず  
行方知らず  
となり  
二度とは  
戻って来な  
いとなら  
なまじと  
なまじと

おかげで  
近くの村  
にはある  
すくなく  
我々の村  
に人があ  
りましか  
りましか  
なりまし  
てね



：俺らの  
村は  
たの平な  
たの舎だ  
つた  
つた

ここ数年で  
二訪者も  
減りました

「必ず  
行方不明になる」  
という  
噂が真実なのか…  
どうかにか  
確かめたいの  
ですが

我々には  
戦える力  
ある者  
はもう  
おりませ  
んで



そこで…  
魔女である  
シュガー様  
のお力を  
お借りしたいのです



ふりん？  
それで  
この私を  
訪ねて  
来たわけ  
ね  
ま、正直  
あんたらの  
クソ田舎の  
こと  
も遺跡の  
こと  
もどー  
でも  
いい  
けど

その奥に  
眠る  
お宝  
って  
のは  
興味  
ある  
わね





その場所が  
どうなってるかの  
調査するのが  
できさえすりゃあ

お宝は  
どうしようが  
私の自由  
なんでしょ？

え、ええ…  
どうせ我々のような  
ただの村人風情には  
身に余る  
代物ですからね

調査報告さえして  
頂ければ  
中にある物を  
どう扱おうが

シュガー様の  
自由です…!!



なら良し!

その話  
この魔女シュガーが  
受けてあげるわ

ま、安心なさい  
遺跡から  
見事に帰還して  
私が証人にな  
ってやるから

トランス



ふむ  
中は  
フツに  
よくある  
遺跡ってカンジ



ズ  
ズ  
ズ

だったら  
ここで  
鉢合わせた  
魔物を  
テキトーに  
討伐しながら



奥に  
あると  
お宝持  
いだから  
いでっけ  
いでっけ  
いでっけ  
いでっけ



長期間  
人が使  
なかつ  
中に魔  
住み着  
み着い  
ちがら  
ちゃっ  
って

それを  
入り込  
ヨソ者  
食われ  
だけで  
しょう  
うね…

コ  
コ  
コ  
コ







このっ!!

もしかして  
最初に襲ってきた  
デカイのは  
囷で

このチビに  
攻撃させるのが  
狙いだっつた  
っの...?

チツ  
この私の肌に  
勝手に触れるから  
こうなるのよ!

最初のが分  
デカかった  
こっちは小型  
存在にすぎ  
気付かなか  
った

いやクソ田舎の  
遺跡に  
そんな知能がある  
魔物なんて  
居るわけないわよね

ボトッ

アホらし...  
さっさと進んで  
お宝見つけて  
帰ろっつと



：明らかに  
体調が  
おかしい

：発熱症状…  
毒の一種？

ほ…  
ほ…



…はあ…はあ…



さっき倒した  
あの小さい魔物

私に触れた  
あの一瞬…

もしかして  
毒を  
注入されてた？



この程度の  
体調不良で  
私を止め  
できると思ったら  
大間違い…！



これまでの  
行方不明者は  
これが原因で  
体調不良になっ  
てその間に魔物に  
食われてる  
ってオチ？

：フン…  
ちよつと熱が  
出るくらい  
の毒が  
なんだっての？

グ  
ル  
ル

コ  
ッ  
ッ



な...っ

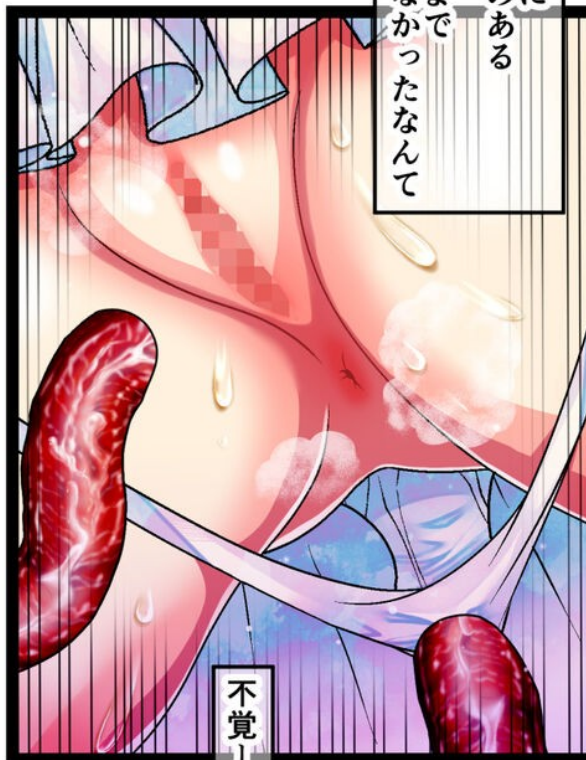
はっはっ

はっはっ



はっはっはっ...

しまった!  
意識が  
朦朧としがちで



こんな  
存在感の  
ある  
魔物の  
気配に  
まで  
気付け  
なかつ  
たなん  
て

不覚...!



え...?

ズズズ

ズズズ



…おっ!?

ムムム



あゝ

おかしな  
声…!!?

あゝ



なんなの  
この感覚は…?

やゝ

…ぬるぬるの  
触手に  
肌を  
撫でられる  
度に  
身体が  
勝手に  
跳ねて…

やゝ

おぞまし  
い魔法  
に  
触れら  
れれば  
ムカ  
いの  
に  
な  
ら

あゝ



あゝ

アッ

…ッ!?  
私の身体に  
妙な敏感に  
なってる?

ヌッ

ヌユ

やめ

あゝ

発情…?  
というか…  
してる…?

ズ

ああ…  
私の装備が  
高かったのよ  
コレっ!

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ

ダメダメッ  
こんな格好になつたら  
触手が肌に触れるのを  
防げなくなりますじゃないっ

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ

でも…  
体、重い…  
普段通りには  
動けない…!

ガッ

くっ!?  
武器まで  
奪われて…!

あゝ



ヌキユ

ストッ

ずっと身体が  
火照っていたのも  
それが原因？  
これが  
毒の  
効果…!!

ネチカ

ヌキヤ

あ  
あ

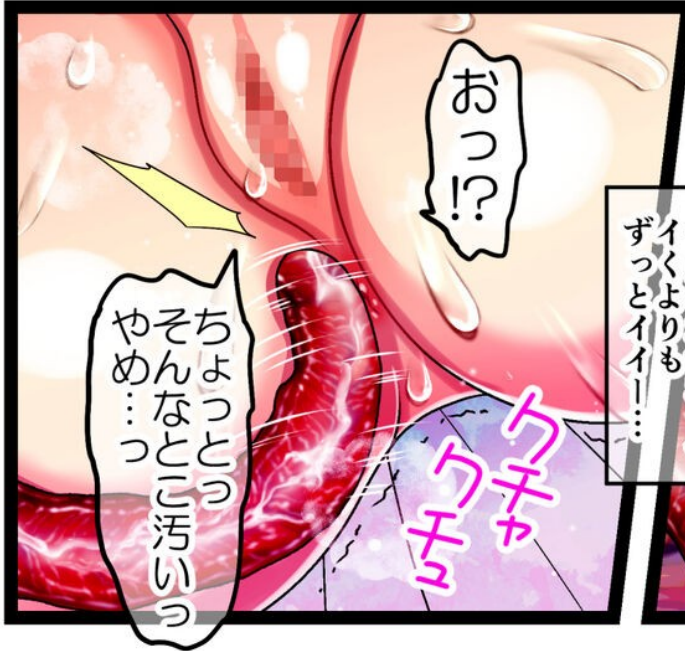
ヌキユ

ヌキユ

あっ嘘っ…  
この感覚…っ  
…このまま  
…コイツらに  
しごかれ続けたら  
私…



イくっ!?



おっ!?

ちよこっつ  
そんなとこ汚いっ  
やめ…っ

グチャグチャ  
グチュグチュ

毒で発情  
してるせい?  
普段のオナニーで  
イくよりも  
ずっとイイ…



こんな…  
クソ触手なんか  
相手に…っ

…す…すご…っ  
イッた!  
私本気でイッてた

は…は…は…

は…は…は…

グチュグチュ



私のお腹に  
入り込んで…っ

おんやんやん

すごい勢いで  
液体が…

…!?



おんやんやん

あ…っ  
なに…!!  
お尻に何か  
流し込まれてるっ!!



おんやんやん

こんなの…っ  
お腹…  
パンパンに  
なっちゃおう…

お!!

おんやんやん

おんやんやん

おんやんやん

おんやんやん

おんやんやん

おんやんやん



ブルブル

お尻の栓になつてた触手が抜けて…



んんん

ぬちゅ



…あ…ああ…っ？

お腹…痛い…っ！

このままじゃお腹の中に出されたモノが…

ブルブル…



んんん

んん



ドッ



あうっ♡♡♡

全部っ  
一気にっ

エンジェっ  
っ

あまあま♡♡♡

あまあま♡♡♡

ククク  
ククク

あ

あ

あ





そんなだけ  
魔力ひり出してりゃア  
動けもしねエだロ



そのま  
排泄されちまう  
もんなんだ

だから魔力を  
持ったヤツにほど  
効果観面なのサ...

オマエが  
コイツらに  
注ぎ込まれた  
ゼリ液はなア...  
体内で  
魔力を根こソぎ  
吸って固まり



...ツ新手...!  
こんなときに...

...っていうか  
今コイツ魔力が  
どうのって...?

私の異常の理由を  
何か知っているの?



…あの塊に  
私の魔力が  
封じ込めら  
れてる  
っけ!?

この脱力感  
は  
そのせい  
で  
最ッ悪!



どうダ?  
オデもなア  
ニンゲンは  
嫌イじゃねえ

むしろ  
面白くて  
気に入って

前に  
迷い込ん  
で来た  
ヤツらも  
ちやうど  
動かなくな  
るまです  
遊んでや  
ったんだゾ

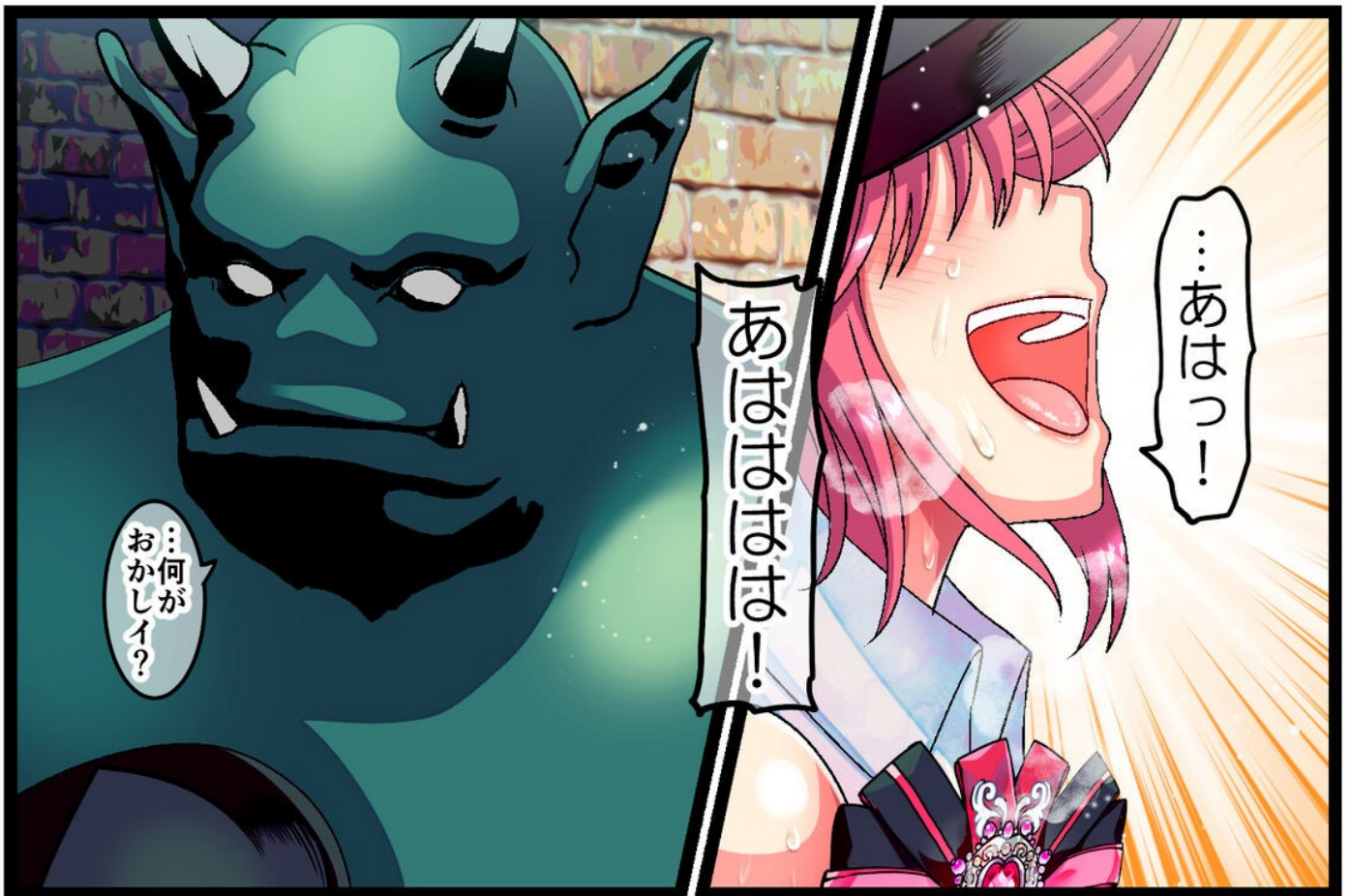


丁寧ニ遊んでやるかもしれねえんだガー…

オデ達もスグ壊れないように気を付けて



オマエもアイツらみたいのに泣いて媚びれば…



…何がおかしい?

あははははは!

…あはっ!



…こうやって  
ザコ魔物達の力を  
借りなきゃ

アンタら  
だけじゃ  
何も  
出来ない  
ってわけね

はぁ…

はぁ…



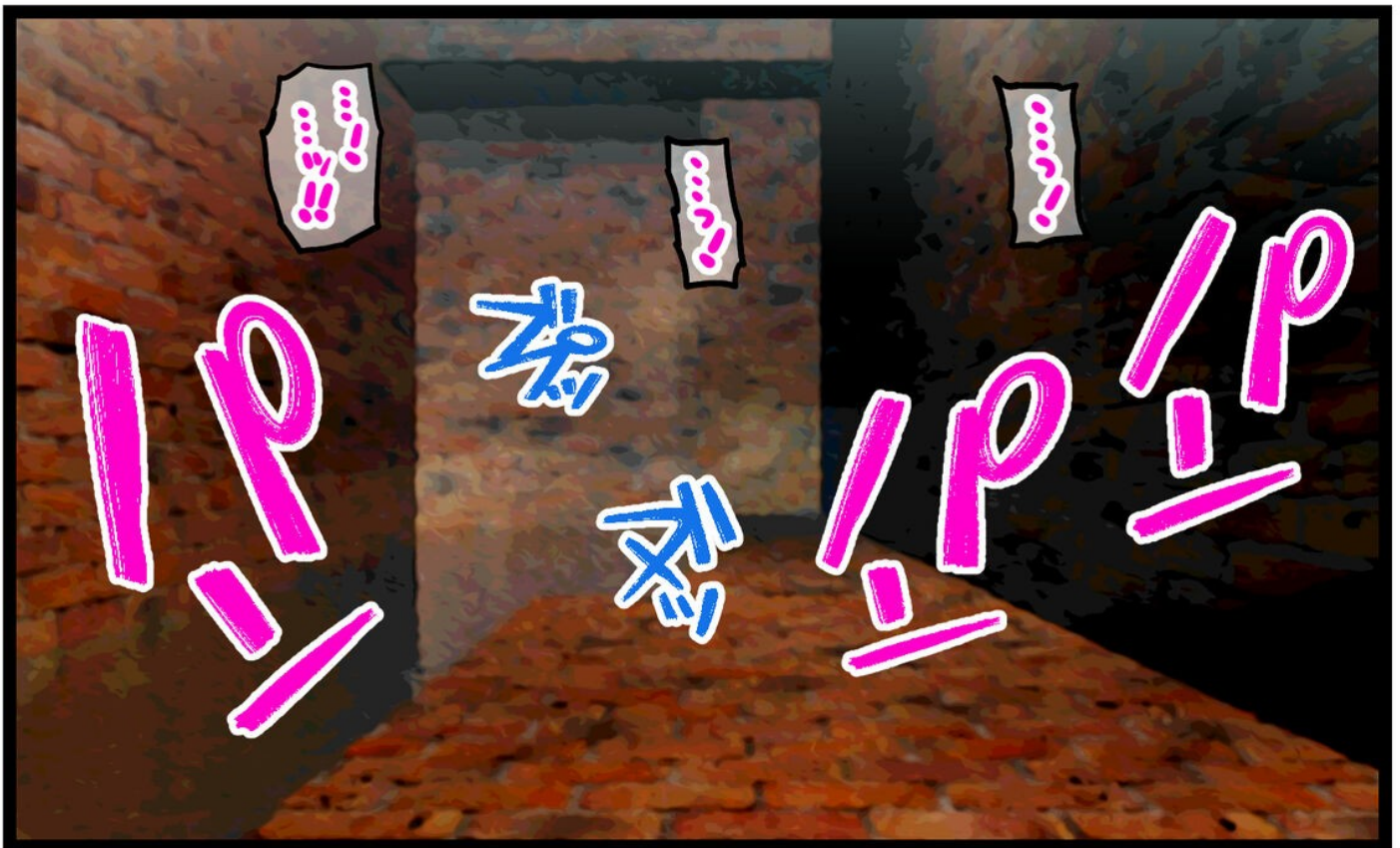
この図体が  
デカいだけの  
下等生物が…!

魔女である  
この私が  
アンタなんか  
に頭下げる  
くらいなら

ここで今  
殺された方が  
ずっとマシ!

はぁ…

ふんっ





おっ

すっ

おっ

おっ

P

おっ

P

おっ

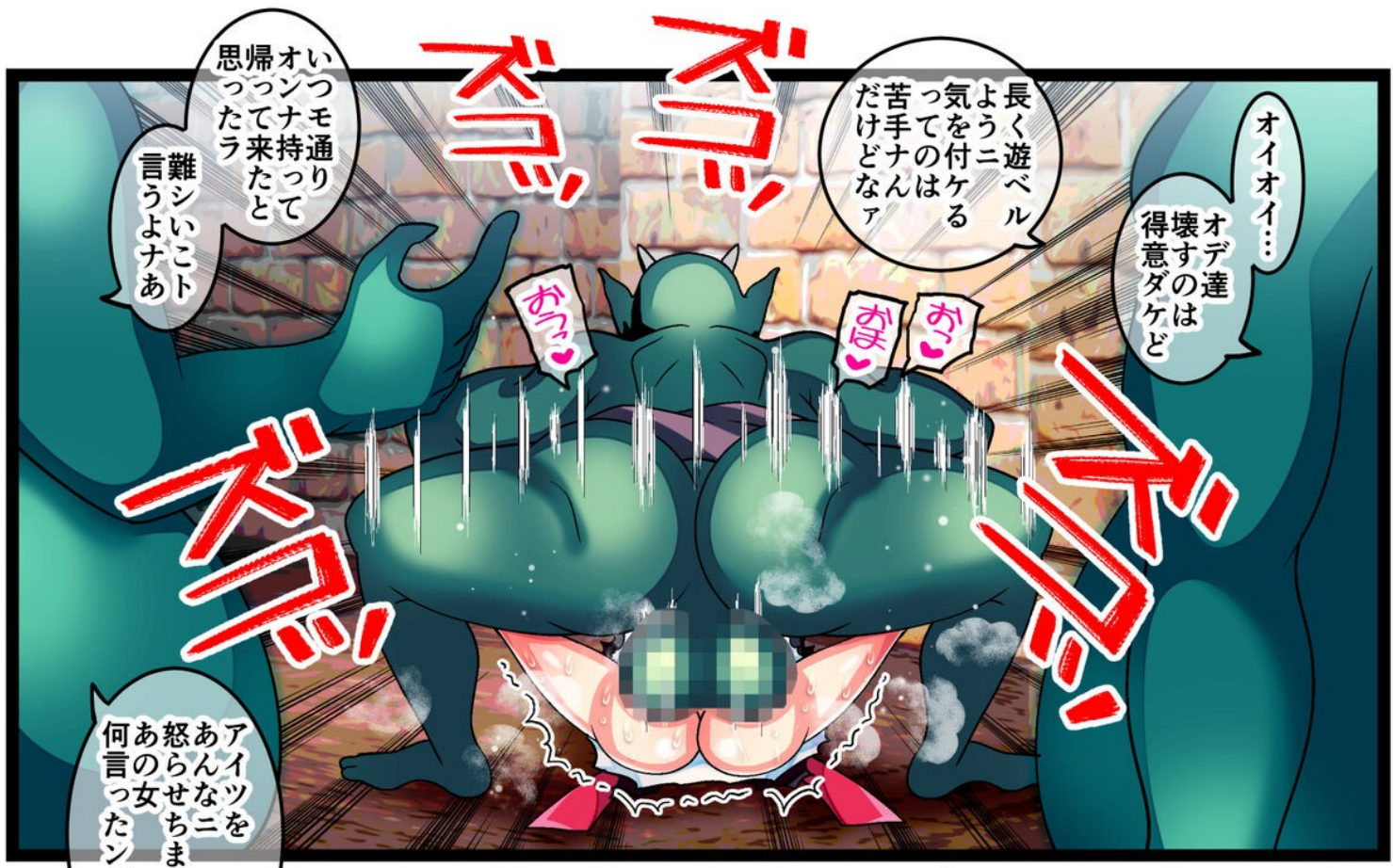
おっ

おっ

すっ

いいカ  
絶対  
殺すなヨ!

コイツは  
デキルだけ  
長く生かして  
遊ンデヤルんだ



オイオイ…

オデ達  
壊すのは  
得意ダケど

長く遊ベル  
ようニ  
気を付ケル  
つてのは  
苦手ナン  
だけどナン  
ア

いつモ通り  
オンナ持ッテ  
帰ッテ来たと  
思ッたら

難シいこと  
言うよナア

おっ♡

おほ♡

おほ♡

ズブズブ

ズブズブ

アイツを  
あんなニ  
怒らせちまうとハ  
あの女  
何言ッたンだ？



ヒューヒュー

ヒューヒュー

ヒューヒュー

おほ♡

おほ♡

ヒューヒュー

自我を  
保てる程度に  
淫虫の媚毒を注入して  
俺がもう良い  
と言う日まで  
毎秒  
発情させっぱなしに  
しておけよ!

ほひひひ♡

ガクザク

こ…この…っ  
もっもう  
いいでしよ…っ  
馬鹿のひとつ覚え  
みたいに  
媚毒注入  
しまくって…っ

ほほ♡

ガクザク

充分だから…っ  
私のオマンコ  
勝手に発情  
してるから  
もう充分…っ

おっほ♡

ほひひひ♡

ほひひひ♡

わハイハイ  
わかってるよ

ちんぽ♡  
ちんぽ♡  
ちんぽ♡

ちんぽ♡

ちんぽ♡

ちんぽ♡

ちんぽ♡

ちんぽ♡





エ、わかんネ  
結構  
テキトーだったシ

…なア  
これ自我  
保ててんのかア?  
媚毒  
キメすぎてルだろ  
チンポ  
吸いついて  
離れねえ

おまえナ  
アトで  
なんか  
言ワれても  
知らねえからナ

ニギユルッ  
ニギユルッ  
ニギユルッ

ニギユルッ

ニギユルッ

ズッズッズッ

たぽっ  
たぽっ

ニギユルッ

ニギユルッ

ニギユルッ



臭いっ♡  
クツサっ♡

最っ悪♡

は

す



おっちゅっ♡  
ちゅっ♡  
バカっ♡  
近っ♡  
子っ♡  
ッポっ♡  
おっ♡

す  
す  
す

フニョ

ニギユルッ

ニギユルッ

ニギユルッ



あ…ああ…っ  
お腹  
く、苦しい…ッ  
これ以上  
入らない…  
からあ…!!

ダ…たら  
さ…たら  
魔力  
全部  
出せ  
やっ!

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

ゴゴゴ

ゴゴゴ

んほおおおおッ♡♡♡♡

ぽんぽん

ぽんぽん

ニキニキ

プリプリ  
うるせえと  
思っタら  
魔力排泄の  
時間か

うま

おほ

ゴ

レ

うま

レ

レ

ゴ

お

この魔女メ...!  
時間が経ツと  
自然と魔力が  
回復しやがる!

面倒だが  
一日3回  
シツカリ  
魔力ヲ  
ひり出させるヨ!

ホッレ  
今日の  
お散歩の  
魔女ちゃん  
ヨォー

今日は  
遺跡の  
入り口  
あたりまで  
連れて  
ヨッテ

おっ  
アイツ今日も  
やってんのか  
熱心なこった

あの魔女  
相当  
執着されてる  
よナあ？

アイツ  
一回怒ら  
ナゲルん  
だよな

媚びへつら  
テキトーに  
遊ばれ  
すぐに殺  
もらえ  
タだらう  
になア

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

ほっ  
ほっ  
ほっ

ほっ  
ほっ  
ほっ

ほっ  
ほっ  
ほっ

あう  
あう  
あう

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

ほっ  
ほっ  
ほっ





おでし  
射精すんのお  
時間かかんだよ

おしい  
ハメてんだよ  
最後の当番まで  
回りきらないぞ

コイツ  
朝当番に  
させたよ  
誰だよ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



オイッ  
気絶は  
すル前  
寝るの  
魔力排  
まだダ  
ロがッ

ギヒヒッ  
オイラが  
今日の最  
種付けの  
ダぜッ  
待たされ  
金玉  
パンツッ  
ダッの

おっ

おっ

おっ

ズッ

おっ

おっ

ズッ

ズッ

ズッ



♡ BUVA

♡ ぽん♡

♡ BUVA

♡ BUVA

♡ BUVA

♡ ぽん♡

♡ BUVA

♡ ぽん♡

♡ ぽん♡

♡ BUVA

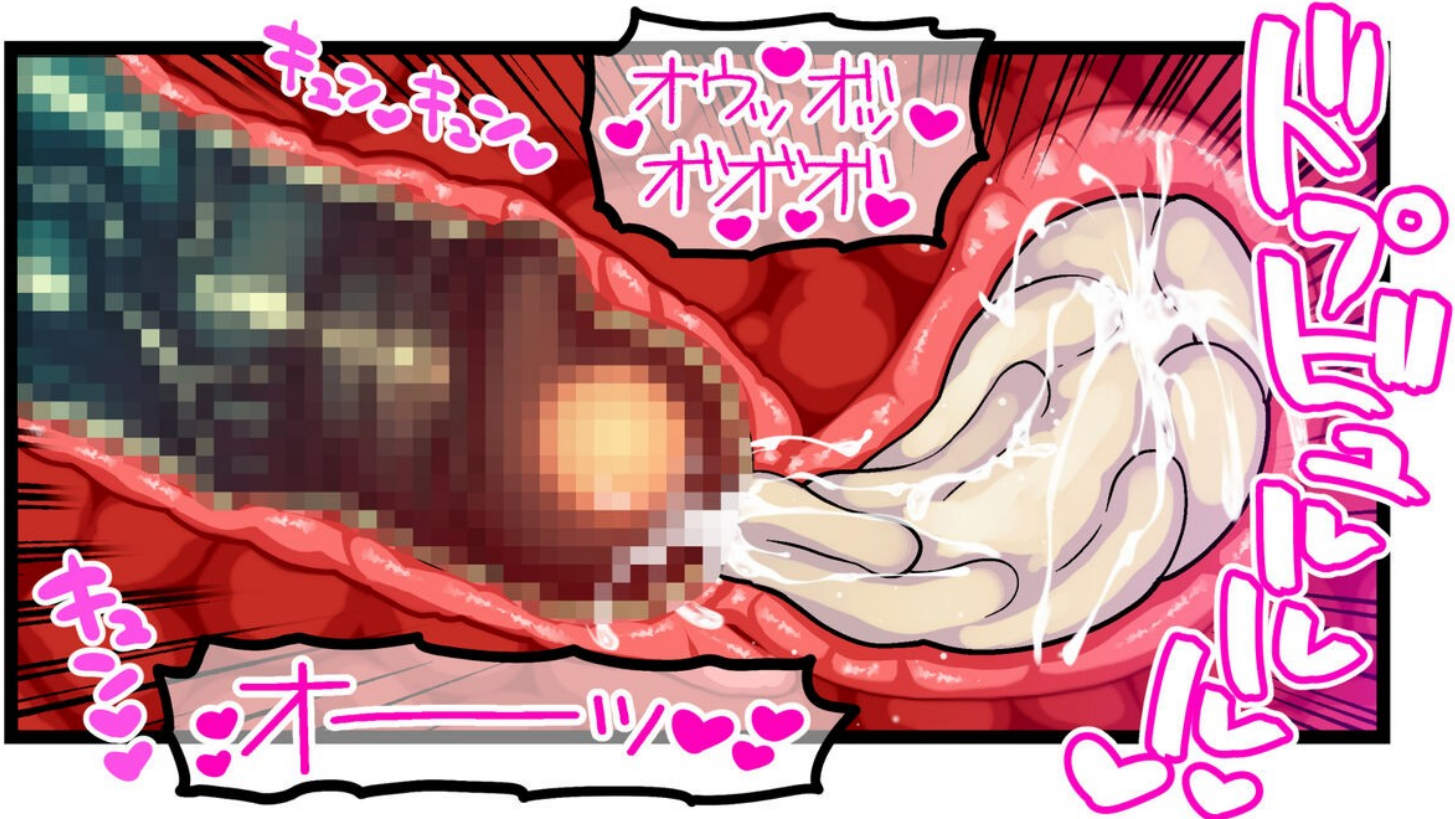
♡ ぽん♡

♡ BUVA

♡ ぽん♡

♡ ぽん♡

♡ BUVA





はーん

はーん♡

はーん♡

はーん♡

はーん♡

はーん♡

はーん♡

はーん♡

はーん♡

はーん♡



アンタたちだって  
もう飽きたはずよ...

一体どれだけ  
私を辱めれば  
気が済むわけ...

も...  
いでしょ...



お...おねがい...



.....

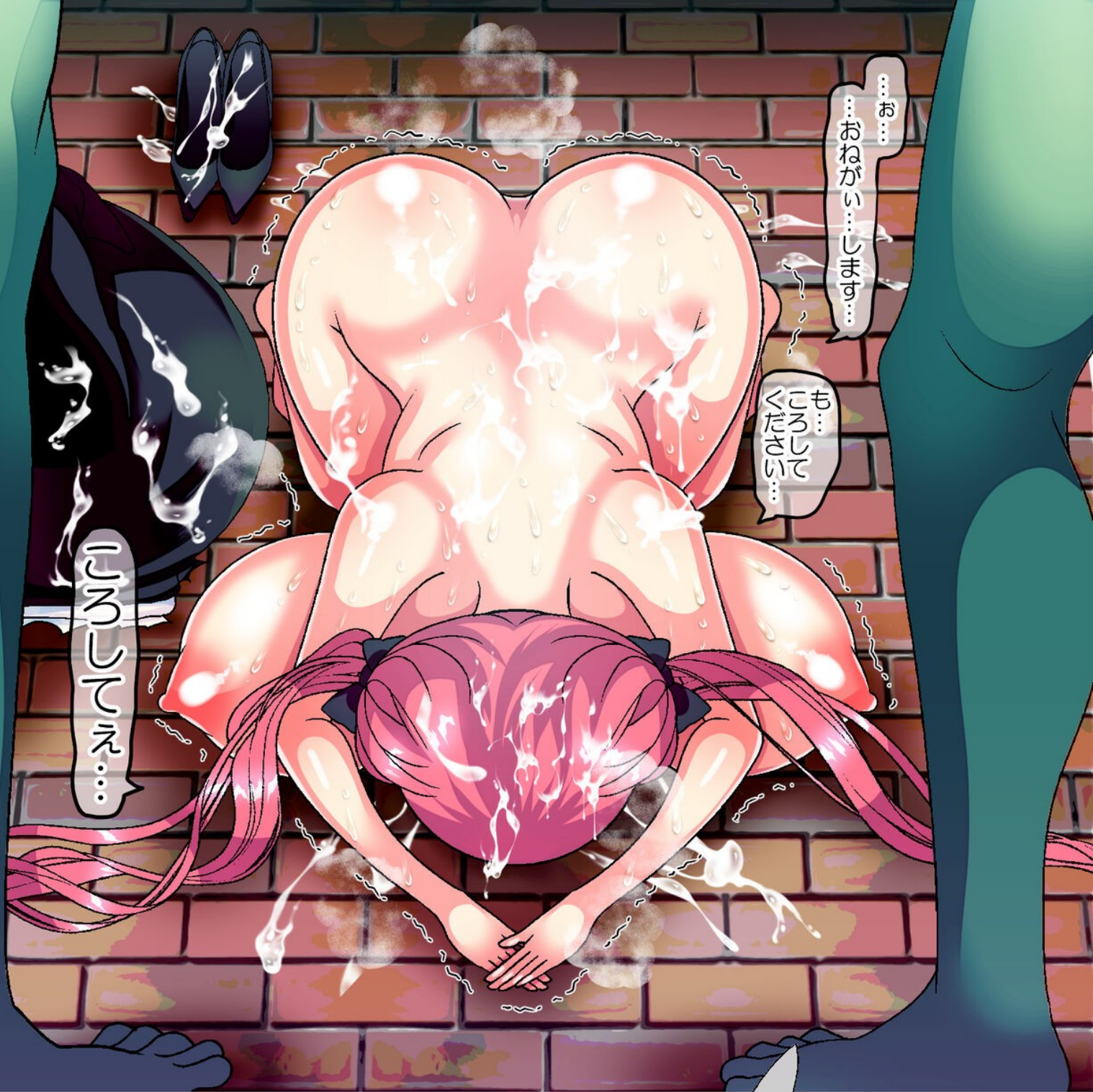


ここまで...  
すれば...  
満足...でしょ...



それがモノ頼む  
態度かア?

魔女様よ才



…お…  
…おねがい…します…

も…  
…くろして…  
…ください…

い…  
…してえ…



ダイジヨブ  
ダイジヨブ

そんなことする  
元気が、なら  
残ってんなら  
まだまだ  
生きられるッテ!

…あは

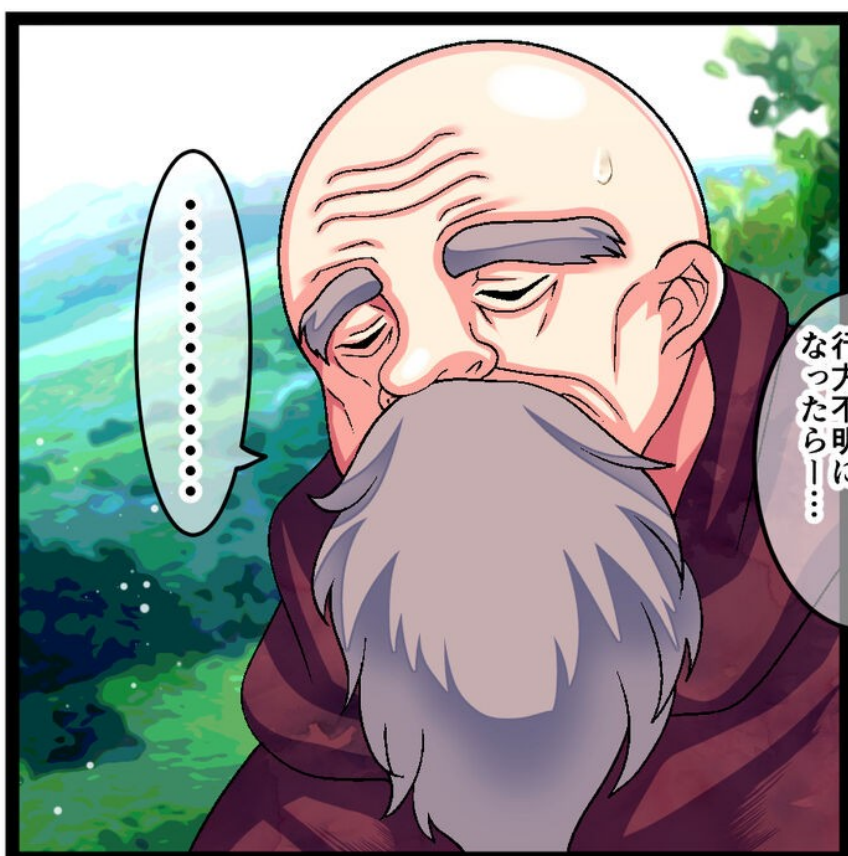
はは…  
あはは…



ゲハハハッ!

ついに  
魔女様が  
お高いブライド  
曲げてまで  
頭下げてんゾ

魔女様が  
魔物ニ全裸で  
媚びるとは  
無様だナ!



…「遺跡に入った者は  
二度と戻ってこない」

この噂は  
一気に広まって  
村は過疎化する一方に  
なるだろうな

あの  
シュガーとかいう魔女が  
無事に  
戻らなければ  
もう村の復興は  
諦めるしかねえ

俺らも  
身の振り方を  
考えねえとなあ

ハア…  
世知辛いっすね  
村長

今日の分の♡  
魔力ゼリー排泄♡  
終わりましたあゝん♡

チンポッ♡  
チンポッ♡  
はやくうゝん♡

アハハ♡  
エヘ♡  
キャハハ♡

おお！  
シユガちゃん  
チンポのおねだり  
上手になつたじゃねえか

俺らミタイな  
乱暴者でも  
ニンゲンって  
大事に飼えば  
長生きすんだな  
チヨット感動♪

もっと芸  
仕込んで  
ギリ死な  
ない程  
度で可愛  
がってこ  
うナ♡





敗北隸嬢

おまけ短編  
『弟子の逆襲』



魔女シュガーが  
遺跡へ向かって魔物から  
返り討ちに合う本編よりも、  
少し前のお話。  
本編とは関係のない  
おまけエピソードです



…えいっと  
それで  
その棚は  
私の作った  
魔道具が  
入っているの

どれも扱いが  
難しいモノだから  
間違っても  
手に取らないように

は、はい…!

ま、最低限の  
注意事項は以上ね。  
今日からよろしく

はいっ  
お師匠様!

僕は  
今日から  
魔女シユガー様の  
弟子になった

彼女はまだ若い  
この辺りでは  
既に有名な  
魔女だ

俺は  
弟子入りを  
断ると言う彼女の  
家の前で  
土下座しつつけ

弟子入りを  
させてもらった身…

どんな  
過酷な魔法修行でも  
耐えてみせるぞ

おはよう  
弟子くん

はい！  
おはようございます！  
本日から  
よろしく  
お願いいたします！

いよいよ…  
俺の  
魔法修行  
生活の  
スタートだ！

今日から  
一体何を  
するんだろう？

大量の魔術書を  
読破しろ！とか  
山に住む魔物を  
一緒に退治しろ！とか  
そういう胸躍ることに  
待ち受けてるに  
違いはない

俺は胸を  
高鳴らせながら  
お師匠様の  
言葉を待った

それじゃあ  
まず朝食の  
準備をして頂戴

それが済んだら  
午前中は  
私の服を丁寧に  
手洗いして洗濯。  
それから  
この家の掃除ね

言っておくけど  
どれもこれも  
手を抜けば  
わかるわよ？  
チェックするからね

そして  
正午になる前から  
昼食の準備を  
始めること

パキ

パキ

その後は  
外にある薬草の畑を  
手入れしてから  
庭掃除。だらけに  
最近雑草だらけに  
なっていて  
困ったからさ  
丁度いい時に  
来てくれたわ

で、夕方に乾いた洗濯ものを取り込んだらそれは丁寧に畳むこと。あ、私畳み方決めてるからそれ覚えてね

それが済んだら夕食の準備を始めて

そして私が食事をとってる間に風呂の準備よ。お風呂は毎日きちんと洗うこと。熱すぎずぬる過ぎない温度の湯を張ったらバスタオルと私のナイトウェアを脱衣所に準備しておいて。

ポ  
ラ  
ポ  
ラ  
ポ  
ラ

ポ  
ラ  
ポ  
ラ

で、私お風呂上りは必ず飲酒する習慣があるのよ

その日の気分で飲むお酒を選んでるからアンタはそのお酒に合うおつまみを作ってね

あ、勿論毎回食後に使った調理器具や私が食べ終わった後の皿は綺麗に洗っておくように

さて、今  
ざっと説明  
したのは  
基本中の基本よ

日によって  
必要な物を  
買いに行かせたり

足りない材料を  
森に取りに行か  
せたりもする  
と思うから  
よろしくね

ちよつと…  
何ぼ…つと  
してんの？  
返事は？

あ、あの…  
それって…  
普通の家事…  
ですよ？

しかも  
その内容を  
全部こなして  
いたら  
魔法の  
修行をする  
時間が  
あまり…  
ほぼ無い  
ような気が…

はあ？  
時間が  
無いと思  
うなら  
作れるよ  
うに  
努力すれ  
ばいいだ  
けじゃな  
い

そうして  
作った自  
由時間  
が私の手  
が空いて  
ればそ  
そのタイ  
ミングで  
修行を  
つけてあ  
げても  
良いわけ  
だし？

いや……  
しかし……  
どう考  
えても  
無理……

ゴ  
ロツ

弟子は  
口答え禁  
止！  
さあさあ  
さつさと  
動きなさい  
まずは  
朝食の時間  
よ

っていうか  
アンタ  
朝起きて  
くるの  
遅すぎ！

陽が昇る前  
には準備に  
入りなさい  
よね？  
で、私が起  
きた時には  
テーブルに  
朝食が準備  
されてるの  
が理想ね

.....

返事は？

.....はい  
お師匠様



：無茶苦茶だ

でもそれも  
きつと  
お師匠様に  
何か考えがあつての  
ことなんだ

とにかく  
彼女に  
言いつけられた  
家事を全てこなして  
いくしかない

立派な  
魔法使いに  
なるために  
頑張るぞ！

An aerial view of a town built on a hillside next to a blue river. The town features numerous buildings with colorful roofs in shades of orange, yellow, and grey. The surrounding landscape is lush green with rolling hills and dense forests. A central text box is overlaid on the image.

一年後

ちよっと  
弟子〜！  
何で朝食が  
できてないのよ  
寝坊でもしたの？  
だらしないわね！！

…お師匠様

今日こそ…  
僕に魔法の修行を  
させて  
くれませんか？

……は？

僕に魔法の  
勉強を  
させて  
ほしいのです！

弟子入りして  
この一年  
結局  
家事や  
お師匠様の気まぐれで  
追加される用事に  
忙殺され  
僕は魔法の修行が  
できていません！

これじゃあ  
弟子入りする前の  
独学で  
勉強していた頃のほうが  
まだマシでしたよ！

…ふーん

じゃあアンタ  
もういいわ

破門よ  
破門よ

荷物まとめて  
即刻  
出て行きなさい

.....は？

まったく：  
必死に頼み込むから  
仕方なく  
置いてやってたのに  
何なの？

あのね：  
私ほどの  
魔女であれば  
一目見れば解るわ

アンタ程度の  
魔力量じゃ  
どこで学ぼうが  
一人前の  
魔法使いになんか  
なれないわよ！

でも夢を見る若者に  
現実を言っちゃあ  
可哀そうだと思って

おあつらえ向きの  
仕事を与えて  
お情けで使って  
やってたのに！

ハン！  
恩を仇で返すとは  
このことねえ

頭が真白になるってのは  
こういうことを  
言うんだろうな

……

この魔女に……  
この女に……  
弟子入りした  
俺の一年は……  
一体何だったんだ

これまで  
朝から晩まで  
こき使われ  
ワガママに  
振り回された  
一年間の記憶が  
走馬灯のよう  
に巡り

そして俺は……

…お師匠様

あらアンタ  
まだ居たの？

お礼とか挨拶とか  
そういうの  
いいから  
荷物をまとめたなら  
さっさと出ておいき

ののの！  
いえいえ  
そう仰らず

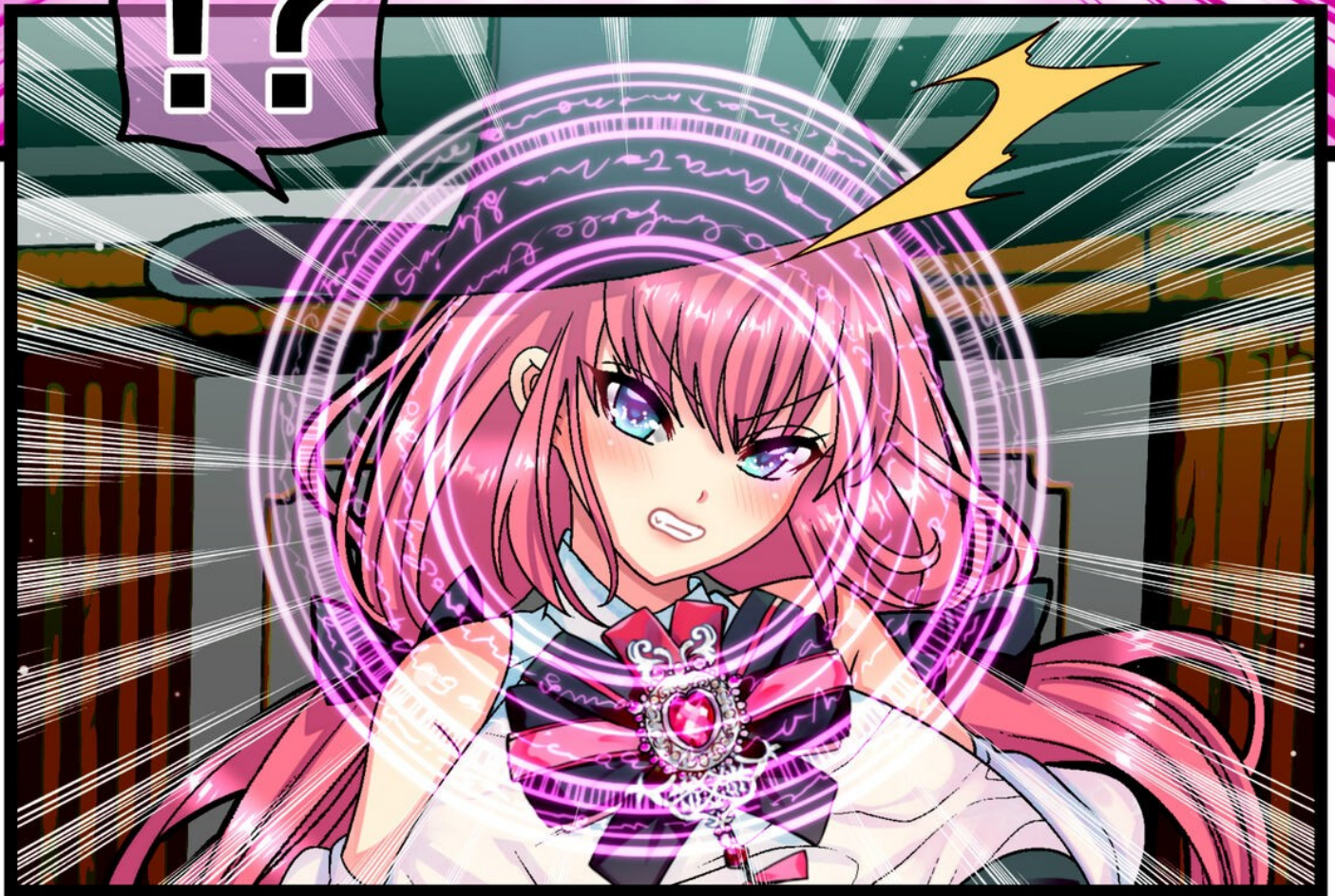
「これ」、  
今まで  
お世話になった  
感謝の  
気持ちです

ん？  
なにかしら？

鈍くさいアンタでも  
三丁前に  
気を使えるとはね！…



!?







アハハハ……!!  
無様ですわねえ  
お師匠様!

いや……  
もうこの女は  
「元お師匠様」か

彼女は今……  
家の近くの森に住む  
低級魔物を相手に  
交尾を強請って  
発情アピールをしている

敵意が無いこと、  
服従の証明として  
乳・腹・尻を  
曝け出しては  
無様極みの  
滑稽の極みだ

ほっ♪おほっ♪  
見えておほっ♪  
私発情の♡  
私は情の♡  
ゴ雌で♡  
ザ私見ほ

ダッ  
ダッ  
ダッ  
ッ  
ッ  
ッ

ダッ  
ッ  
ッ  
ッ  
ッ  
ッ

どうか♡  
魔物の♡  
お慈悲を♡  
ください♡  
私と♡  
シユガと♡  
交尾して♡  
え♡



…まさかコイツに  
ここまで効き目があるとはな

これは魔力を注ぐと発動する魔道具のひとつ…元お師匠が作ったモノだ

この道具が発する光を直接見つけた者の目をくらまし

その意識を塗り替える恐ろしい術がこめられている

「アంతは  
魔女なんかじゃない。  
発情期の真つ最中で  
本能のままに  
低級魔物の  
チンポを欲する  
下劣なザコ雌なんだ」

油断しきっていた  
元お師匠様は  
魔道具の光を  
モロに見ながら  
俺の言葉を  
聞いてしまい

自分を発情期の  
ザコ雌と思いついて  
魔物チンポを求めて  
必死にケツを  
乳とてけつを  
振っていただけだと

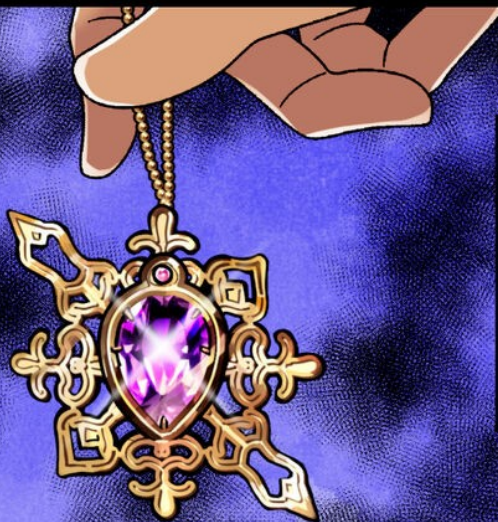
毎日  
家の中を  
掃除して  
いた俺は  
彼女の作  
った数々  
の魔道具  
の置き場  
所を  
すべて  
把握して  
いるし

彼女が実験  
でこの道具  
を使って  
そのへん  
の低級魔  
物に幻術  
をかけると  
ころも  
庭仕事中  
に何度も  
見かけて  
いたから

使用方法も  
なんとなく  
は把握でき  
ていたんだ

相手が  
油断して  
いて、  
しかも  
この道具  
があれば

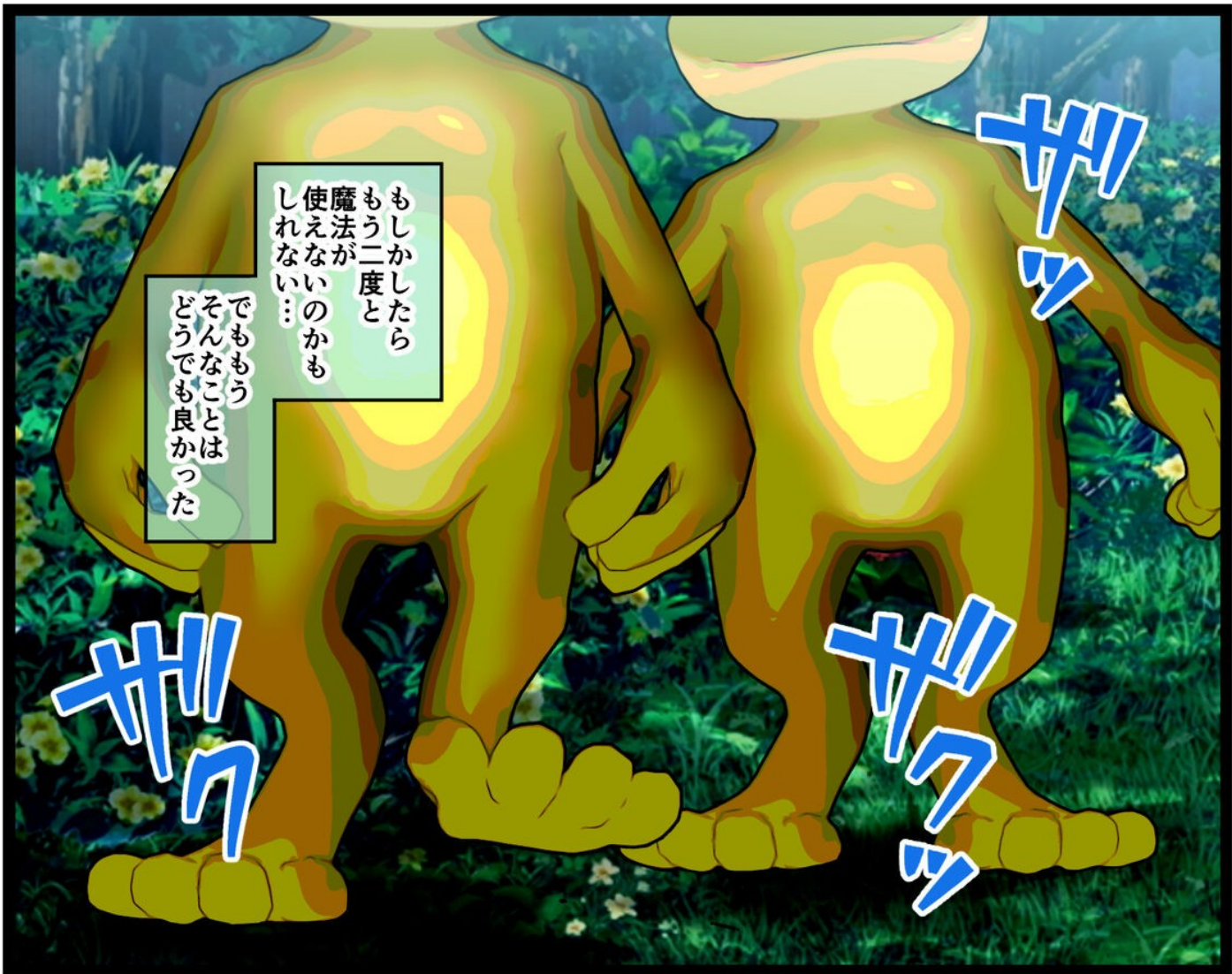
俺程度  
でも特  
殊な魔  
法を  
かけら  
れると  
いうわ  
けだ





身の丈に合わない  
魔道具を使っただ  
俺の身体はそぎ  
魔力を根こされて  
魔道具に吸われて  
しまったようだ

しかし今は  
さすがに魔女  
有名な様なの  
有ユガの  
シユガの  
作つたものな  
だけはあるの



もしかしたら  
もう二度と  
魔法が使え  
ないのかも  
しれない

でももう  
そんなことは  
どうでも良かった

とにかく俺は  
この女に  
恥をかかせて  
やりたいんだ

それも  
ちよつとした  
モノじゃない…

魔女として…  
女として…  
ド底辺にまで  
墮としたのだ！

見て見て〜ん♡

今ハメて頂けたら  
絶対確実に  
オチンポ気持ちよく  
させて  
いただきますっ♡

ムチッ♡

ムチッ♡

おだかいら♡♡♡  
無責任に♡♡♡  
生チンポで  
オマコいしで  
ハメさっ♡

ムチッ♡

…あの  
お高くとまった  
魔女様が  
オマコ見せつけて  
低級魔物を  
下品に誘惑とはな

まったたく…  
最高のシヨが  
特等席で拝めて  
笑いが止まらないよ

ムチッ♡





おっ...♡  
おっ...♡  
舌来た♡♡

魔物様♡  
特有の♡  
人間では♡  
ありえない♡  
長い♡  
ベ回来て♡

又又又♡  
おまんこ♡  
悦んで♡  
速攻で♡  
潮噴いて♡  
イキます♡

あー♡  
すいません♡  
一人です♡  
気持ちよく♡  
すなません♡

ハッハッハッ

レレレレ

ロロロ

ヌキヌキ

カキカキ

ベロベロ

カキカキ

ドドキ  
ドドキ

んはあっ♡  
ついに来たっ♡  
魔物様の♡  
勃起おちんぽ♡  
来たら来た♡  
来た来た♡

ドドキ  
ドドキ

シユガー  
お相手の  
交尾に  
お相手を  
選んだっ♡  
まじったっ♡

これから  
ガチ交尾  
しますっ♡  
魔物様と

通りすがりの  
魔物様に♡  
ラブ交尾  
いただきますっ♡

んんん



おんほおおお  
おおお!?♡

最っ高っ♡♡♡

本能のままに♡  
凛々しい魔物の♡  
皆様相手に♡  
初対面にも関わらず♡  
マン汁垂らして哀願する♡  
ド下品な♡  
私なんかを相手に♡♡♡

本気交尾を  
キメていただき♡  
誠にありがとうございます♡  
ございますっ♡♡♡

ぬ♡♡♡

ずっ♡♡♡

ぬ♡♡♡

ずっ♡♡♡

ぬ♡♡♡

スッ♡♡♡





！…発情した  
雄と雌の匂いが  
辺りに広がりが

隠れての様子を  
交尾のいたらしい  
見ている物達も  
他の魔物達も  
どんどん来て  
集まってきた

は…  
は…  
は…

は…  
は…  
は…

ふ…  
ふ…  
ふ…

あ  
あ  
あ

ん



ジュン  
ジュン  
ジュン



あんのっ♡  
次の魔物オチンポ  
来たあっ♡♡♡

シユガIIが他の雄と  
ドスケベ交尾するの見て  
勃起してくれたなんて  
男らしすぎて  
マシ汁が  
キユンキユンって  
溢れちゃうっ♡

ゴロ...

アッ...

はっ♡

はっ♡

あんのっ♡  
本日ガIIとの  
本気交尾に  
ご参加いただき  
ありがとうございます♡

そのまままっ♡  
そのまままっ♡  
私の雌マン肉が  
ザンマンになるまで  
売らマシなっ♡  
ガバマンになるまで  
お使いなっ♡  
くださいなっ♡

魔物の皆様の  
気が済むまで  
オチンポ♡♡  
又コチャ♡♡  
扱いは♡♡  
くらは♡♡

人間様が  
お便所で  
排泄する  
無遠慮に  
出しまっ♡  
くだひゃ♡

ぽんぽんぽん



ほっ♡

ぽん♡

ぽん♡

ぽん♡

ぽんぽんぽん  
ぽんぽんぽん  
ぽんぽんぽん  
ぽんぽんぽん  
ぽんぽんぽん  
ぽんぽんぽん  
ぽんぽんぽん  
ぽんぽんぽん  
ぽんぽんぽん  
ぽんぽんぽん

お精子を注いで♡  
金玉♡  
スツカラカンに  
なつたら♡  
無責任に♡  
いぢゆから♡

あおっ♡  
んっほ♡

もし魔物のちかやげんで  
皆様に赤らっ♡  
無事たら♡

責任持って  
育てさせて  
貰いたきゃ♡  
まいした♡

おおっ♡♡♡

しょうがっ♡  
情期がある♡  
このシガー♡  
お似合い♡  
末路から♡

キラキラ

キラキラ

キラキラ

キラキラ

キラキラ





ズッポッ

あらっ

おほっ

あらっ

ズッポッ

こりゃあ酷い

普段だったら  
捻り潰して  
魔法研究の  
材料にしているような  
低級魔物を相手に  
本気で  
感じまくってやがる

人間の男にだって  
こんな  
媚びへつらったこと  
なさそうな  
高圧的な女なのになさ……



数分経過…



あ...ああ...♡  
足りない♡  
セックス♡  
交尾♡  
種付け♡

あ...ああ...♡

ははは

ふん

まだ満足  
できない...  
らしい...

んんん♡

じょ...  
しゅ...

んんん♡

全然  
足りない♡

んんん♡

# ズイッ

というわけで  
ガチ交尾♡  
二周目♡  
イキまゝ♡

お次の方♡  
お待たせ♡  
しました♡  
たあん♡

交尾♡  
交尾♡  
お願い♡  
します♡







ウヒト♡

アハッ♡

ズッ

ズッ

ズッ

アハッ♡

ウオ♡

ウヘイ♡

ウホオ♡

ズッ

ズッ

アハッ♡



キュキュキュキュ♡

キュキュ♡

キュキュ♡

クク

クク

キュ♡

キュ♡♡



おはよう

おっへええええの♡  
休む間も無くの♡  
次の方もハメ♡  
速攻ハメハメ♡  
ありがたいとう♡  
ございませう♡♡

んほおおおっ♡  
イグイグ♡♡♡  
グググ♡♡♡

今日孕む♡  
絶対孕みます♡  
ありがとうございます♡  
ございませう♡♡

おっへえええ

すいちゃ♡

すい♡

すい♡

すい♡

すい♡

すい♡


すい♡  
すい♡

…さてと  
俺程度の魔力量じゃ  
この魔法は  
そろそろ  
時間切れだろうな

元お師匠様が  
自意識を取り戻し  
自分が  
ザユの魔物相手に  
本気セックス  
していた事実に  
驚き取り乱す様子も  
見たかったけど…

それまで  
ここでチンタラ  
待ってたんじゃない  
俺、正気に戻った  
元お師匠様に  
見つかって  
絶対にか  
殺されちゃうよ






俺は  
このあたりで  
逃げ出すと  
しますか  
というわけで…

さようなら  
元お師匠様

もう二度と  
貴女と  
会うことは  
ないでしょう…





オリシナル  
同人誌シリーズ  
『墮散る華』

現代で活躍する  
退魔士の  
少女たちの物語

各配信サイトにて  
配信中

単行本  
「抱きたい女の発情スイッチ！」

単行本  
「絶望ハメ堕ちJK」



単行本  
「アヘイキ! 少女性活指導♡」

三和出版様より  
単行本が各書店で販売。  
電子書籍、  
電子書籍専売セクションが  
各配信サイトより  
配信中です!





作品名：敗北隷嬢  
制作日：2022年06月10日  
サークル：ほたもちの宴  
作画：}ナユザキナツミ  
(pixiv ID)244834  
(twitter)<https://twitter.com/nayuzaki>

この作品は  
無断転載・webへのアップロード等  
一般の目に触れる場所への  
公開は一切厳禁です  
また、この本は成人向けの為  
18歳未満の観覧はご遠慮ください